

東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する規則の一部改正概要

区立小・中学校が、改築工事等により所在地の異なる仮校舎に移転することに起因する通学の不便を解消するため、入学予定校変更希望制の制度変更を行う。

1 制度変更の概要

住所毎に入学する学校が指定される通学区域校への入学を原則することは従前通りとしつつ、改築工事等により、通学区域校が仮校舎に移転し、通学距離や時間において不合理になってしまう区域を「仮移転調整区域」として指定する。当該区域毎に指定する学校を入学予定校として希望する場合、抽選となったときに優先する。なお、優先順位は既にある「兄弟」（優先 1 位）に次ぎ、「調整区域」（優先 2 位）と同等とする。

(変更前)

通学区域希望者	入学予定校変更希望制（通学区域外希望者）			
	兄弟優先	調整区域優先	学びのエリア 優先（中学のみ）	その他

① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒

(①②③の順に優先し、途中で受入可能数を超えた場合は優先枠毎に抽選し当選・補欠順位を決める。)



(変更後)

通学区域希望者	入学予定校変更希望制（通学区域外希望者）			
	兄弟優先	調整区域優先 仮移転調整区域優先	学びのエリア 優先	その他

① ⇒ ② ⇒ ③ ⇒

(変更前と同様だが、②に「仮移転調整区域」を加える。)

2 改正概要

(1) 「仮移転調整区域」の定義（第 2 条関係）

改正後	改正前
(5) 仮移転調整区域 改築工事等により所在地を一時的に変更する区立学校の通学区域のうち、当該区域内に居住する就学予定者の通学距離等を考慮して教育委員会が別に指定した区域をいう。 (6) 学びのエリア (略)	(追加) (5) 学びのエリア (略) ※旧 5 号「学びのエリア」の前に追加し、「学びのエリア」は 6 号とする。

(2) 入学予定校変更希望製の制度変更(第4条関係)

① 調整区域を優先する規定の修正(第4条第1項第4号)

改正後	改正前
<p>(4) 第2号の規定にかかわらず、調整区域に住所を有する就学予定者の保護者が、通学区域を変更する前に通学区域校であった学校への変更希望をしたとき、又は仮移転調整区域に住所を有する就学予定者の保護者が、教育委員会が別に指定する学校への変更希望をしたときは、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、前号の規定による就学指定を行った後において、当該変更希望者数が受入可能残数を超えている場合は、第2号の規定を準用する。</p> <p>(5) 学びのエリア(略)</p> <p>※「仮移転調整区域」は「調整区域」と同等順位、「学びのエリア」に優先</p>	<p>(4) 第2号の規定にかかわらず、調整区域に住所を有する就学予定者の保護者が、通学区域を変更する前に通学区域校であった学校への変更希望をしたとき_____</p> <p>_____は、当該変更希望どおりに就学指定を行う。ただし、区立学校毎に、前号の規定による就学指定を行った後において、当該変更希望者数が受入可能残数を超えている場合は、第2号の規定を準用する。</p> <p>(5) 学びのエリア(略)</p>

3 施行日

令和3年8月1日

4 指定される区域等

仮移転調整区域等の指定は、「東京都板橋区立小学校及び中学校の就学指定等に関する実施要綱」により定める。

今般指定する区域は下図のとおり。

	仮移転調整区域	指定する学校	指定期間
1	常盤台一丁目1番から32番・38番から68番	上板橋第三中学校	令和3年8月1日から 令和8年3月31日まで
2	常盤台二丁目		
3	中板橋24番・28番から31番 弥生町23番、24番、29番から39番	板橋第三中学校	

※ 上板橋第一中学校の通学区域のうち、同校の改築工事に伴い校舎を旧上板橋第二中学校に仮移転するため、校舎が一時的に概ね1.5キロメートル以上離れる。

※ 指定期間の開始時期は、仮移転する日の属する年度から6年(指定する学校が中学校にあっては3年)遡及する年度の8月1日とし、終了時期は当該仮移転調整区域の通学区域校が仮移転を終了する日の属する年度の前年度内とする。ただし、仮移転の期間が指定後に変更となった場合は、この限りでない。